

令和元年度 視察項目ランキング トップ3

■第1位 おくやみコーナーについて

【視察数】14件

【概要】「死亡」手続きに特化した「おくやみコーナー」を設置。

ここで、死亡に関する届出書の一括作成補助と、手続きの必要な課の正確な選別を行います。死亡に関する電話にも対応し、市民の“たらいまわし”の解消を実現。

遺族の負担軽減を図るとともに、関係課の受付業務の短縮にもつながっています。

■第2位 インクルーシブ防災について（業務継続計画を含む）

【視察数】4件

【概要】「災害時要配慮者を地域で守る仕組みをつくり、障がい者のインクルーシブ防災の実現を目指す」ことを目的として、

- ・災害時に機能する平常時からの地域の仕組みづくり
- ・仕組みを機能させることができる人材育成、関係機関への研修
- ・福祉関係機関・地域などを含めた要配慮者の災害時ケアプランの作成
- ・地域で要配慮者が参加した避難訓練及び避難所運営訓練の実施
- ・障がい当事者側の取組推進

などを実施し、「誰一人取り残さない防災」に取り組んでいる。

■第2位 地域応援隊について（地域課題の解決を図る市民団体への補助金制度を含む）

【視察数】4件

【概要】市職員による「地域応援隊」が平成30年5月に発足した。職員を「地域応援隊」隊員として登録し、地域からの依頼により職員がボランティアとして自主的に地域行事等に参加している。地域と職員の交流の機会を増やすことにより、地域の活性化を図り、更なる協働のまちづくりを推進する。